

南越前町 地域おこし 協力隊 NEWS



県庁との共同プロジェクト
キックオフ

こんにちは！地域おこし協力隊の古田です。春から夏へと季節の移り変わりを感じる日々ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

私の方は、年度明け当初からビジネス交流会への参加、福井県庁と共同で実施するプロジェクトのキックオフ、テレビ取材の対応などおかげさまで様々な方面でお仕事をさせていただいております。

ビジネス交流会は、兵庫県神戸市にある流通科学大学で行われ、産官学民それぞれの分野から約180名の方が参加された大規模なものでした。私は、特に暮らしの中での雪との付き合い方についてお話させていただきました。

県庁との共同プロジェクトでは、今後、南越前町の魅力をさらに高め県内外に発信していく取り組みを町民の皆さまのお力をお借りしながら進めていきます。

また、テレビ取材では、これまで私が取り組んできたこの町の仕事、特に林業の魅力について福井放送の「WakeUp! ふくい」という番組で取材いただきました。

これまで様々な仕事を経験して気づいたことがあります。それは、私の仕事感の根底には「意思決定のサポート」をしたいという思いがあるということです。

私自身がこの町の暮らしを体験し、そこで感じた良い事も大変な事もお伝えする。そして、南越前町に興味を持ってくださった方々と一緒に南越前町とのより良い関わり方を考えて行くことに大きなやりがいを感じています。そして、この取り組みは地域おこし協力隊の仕事を超えて、私のライフワークになりつつあります。

任期も残り1年を切りましたが、引き続きこの町で暮らし、感じたことをより多くの方々に伝え、納得してこの町での暮らしを選んでいただけるように頑張っていきたいと思っております。今後とも応援よろしくお祈りいたします！

■問合せ みらい創造課 ☎0778-47-8013



MINAMIECHIZENCHO_IJYU
Instagram



現場で林業の魅力
を語りました

南えちぜん家庭医療・地域医療研修センター 設立記念式典 開催

～ 100年持続可能な「暮らしの幸せ」を、このまちから。～

町の持続可能な医療体制を構築するため、令和8年4月1日に今庄診療所内に「南えちぜん家庭医療・地域医療研修センター」が開設されました。

4月23日(木)には、設立記念式典が今庄住民センターにて行われ、町内外の医療従事者や町内関係者など約60名が出席し、地域医療の新たな拠点としてスタートが切られました。

式典で、仲倉町長は「地域と医療が一体となってまちの活性化、さらには医療を核としたまちづくりにつなげたい」と挨拶を述べました。また、新野センター長によるプレゼンテーションでは、「単に病気を治す『守りの医療』から地域の活力や幸せを創り出す『地方創生医療』へのパワーアップを目指す」とのメッセージが発信されました。最後に、設立ミニコンサートと題し、出席者全員で「ふるさと」を合唱し、地域と医療の新たな交流の始まりが伝えられました。



新野医師によるプレゼンテーション



出席者による合唱